



松蔭 校長室だより

一校長から保護者の皆様へのメッセージですー

2023年 1月 10日 発行

松蔭中学校・松蔭高等学校

校長 浅井 宣光

愛は忍耐強い。愛は情け深い。ねたまない。愛は自慢せず、高ぶらない。礼を失せず、自分の利益を求めず、いらだたず、恨みを抱かない。不義を喜ばず、真実を喜ぶ。全てを忍び全てを信じ全てを望み、全てに耐える。愛は決して滅びない。

(コリントの信徒への手紙 13:4~8)

高校始業式 講話より 「そこに愛はあるのか？」

新しい1年が始まりました。皆さんはどのように新年を迎え、正月を過ごしましたか？ 私は、連日テレビ三昧の正月でしたが、繰り返し流れるCMで面白いなあと思ったのが「そこに愛はあるのか？」というコマーシャルです。大地真央さんという女優さんのセリフですが、最初は何だか変なコマーシャルだなあ、と思っていましたが、頭のなかで今でも時折「そこに愛はあるのか？」のフレーズが響くのです。

関西空港に行ったことがあるでしょうか。コロナ禍に入って3年間、松蔭の国際交流は完全にストップしていますが、コロナ前にはNZや韓国の姉妹校との交流で、何度も松蔭生の出迎えに関空の到着ロビーに行ったものでした。国際線のフライトが次々に到着します。出迎えの人たちがいて、ゲートを出てくる家族や恋人でしょうか、その姿を見つけるとお互いが絵顔で駆け寄って、ハグしたり言葉をかけあったりします。国際線だけあって、日本語に交って中国語、韓国語、英語、ベトナム語、インドネシア語と話す言葉も様々。アジア系だけでなくアフリカ系、ヨーロッパ系の人々もいて、多様な人種や民族の人々の愛情があふれる、そのような光景を見ると、とても平和な気持ち、安心する気持ちがふつふつと湧き上がったものでした。昔の映画で「私は悲観的な気持ちになると、空港のロビーに行く」という台詞がありましたが、それも分かる気がします。

新神戸駅でこんな光景を見ました。改札口の外でおじいちゃんとおばあちゃんが待っていました。2Fのホームから降りてきた小さな女の子とお母さんらしい人が、遠く離れたところから、出迎えの二人の姿を見つけて、絵顔で手を振りながら「おじいちゃん。おばあちゃん」と大きな声で呼んでいました。改札口を出ると、おばあちゃんに抱き付くと、「お帰り、大きくなったね」と笑顔で言葉を交わしていました。家族の温かい愛情あふれる様子を見て、見ず知らずの私の方も自然に温かい気持ちになりました。

「そこに愛はあるのか？」の話に戻ります。何かを見て、心が温かくなる、温もりを覚える。それは「そこに愛がある」「愛情が人の表情に見て取れる」のを感じるからだだと思います。空港の到着ロビーで、駅の改札口で繰り返し広がる「愛」「愛情」の形は、とても素敵だと思います。

私が松蔭の校内でも似たように感じる瞬間が毎日あります。どういう時かと言うと、皆さん生徒どうし、または先生と生徒が交わす何気ない会話や挨拶の声を聞く時です。皆さん同士の「おはよう」「またね」「お疲れ」、時には何かトラブルでもあったのか、「元気だしいよ」と声がけしています。先生が挨拶して皆さんが挨拶を返します。校長室のドアの向こうから聞こえる会話に心が温まります。今年1年も「松蔭に愛はあるのか？」と尋ねられたら、もちろん「松蔭に愛はあります」と答えられる年になるよう祈りますし、そうなるように努力したいと思います。

冒頭の聖句から3学期始業式を始めました。キリスト教式の結婚式でしばしば読み上げられる「愛の讃歌」と呼ばれる箇所です。聖書は無条件の愛や隣人愛、家族愛、兄弟愛など様々な「愛」を説きますが、近くにいる人と丁寧に言葉を交わしたり、リスペクトする姿勢を持ったりするだけでもその「愛」は存在しているように思います。「愛」がそこかしこにあふれる1年となるよう祈りたいと思います。

中学始業式 講話より 「ニコニコ笑顔になって心が温まるとき」

昨日、「二十歳のつどい」が各地で開催された、というニュースがテレビで流れていました。地元神戸市でも催され、松蔭の卒業生たちも出席していました。千葉県浦安市では毎年、東京ディズニーランドが会場になっているそうで、今年はディズニーシーで開催されたそうです。皆さんのなかにも遊びに行ったことがある人もいると思います。

東京ディズニーランド、ディズニーシーの園内にはモノレールが走っています。その車両は、窓もつり革もあちらこちらがミッキーマウス、ミニーだらけで、子供も大人もモノレールがホームに入線して、車内に一步乗り込むと「わあー」という声とともに全員が笑顔になります。私が行ったときには、ホームで前に並んでいる家族連れのお父さんの虫の居所が悪かったのか、待っている間中、不機嫌そうで何も話したくない様子でしたが、いったんモノレールに乗り込むと、それはもうニコニコ顔になって、つい私も笑顔になっていました。

その場にいるだけで笑顔になる、嬉しくなる場面が世の中にはたくさんあるように思います。プラスの気持ちになる場面ですね。電車やバスで誰かが席を譲る場面、誰かが困っている人を手伝おうとしている場面。見ず知らずのお年寄りがいかにも重い荷物を持っているので、「お手伝いしましょうか」と話しかける場面。私は車を運転しますので、信号のない横断歩道で歩行者のために車のドライバーが止まってくれるシーンを見ると、何となくホンワカしますね。校内で生徒どうしや、先生と生徒が挨拶を交わしているシーンを見ても心が温まります。

逆に、世の中では、その場にいるだけで嫌な気持ちになる場面もあります。マイナスの場面です。例えば、口喧嘩になって互いに傷つけ合う言葉を大きな声で言い合っている場面。人がキレてしまって自分を見失っている時や、誰かが人の陰口を言っている時などがそうではないでしょうか。SNSのカキコミでも人を誹謗中傷する言葉、侮辱する言葉、ネットの炎上を見るとそこに並んでいる言葉に決して良い気分にはなりません。

新しい1年を迎えるにあたり、松蔭の校内のそこかしこに、互いの心が温かくなるような場面があることを祈りたいと思いますし、そうなるよう努力したいものです。

1月の行事予定

校内での主な行事の予定です。詳細は、各学年からの連絡でご確認ください。

- 1月8日(日) 茶道部初釜
- 1月10日(火) 3学期始業式 学校評価アンケート実施(保護者対象 1/28まで)
- 1月11日(水) 高1・高2実力テスト
- 1月13日(金) 授業④校時まで(中学入試準備のため)
- 1月14日(土)～1月16日(月) 中学入試期間(自宅学習日)
- 1月17日(火) 阪神淡路大震災記念礼拝(8:25登校、8:30礼拝) チャペルでの祈り(放課後、希望者のみ)
- 1月18日(水) 中IDS進路ライブ(高校生に話を聴く)
- 1月20日(金) 45分授業×⑥時間 漢検(放課後)
- 1月21日(土) 中学入試合格者登校日(生徒は授業あり)
- 1月22日(日) 英検一次試験(本会場校)
- 1月23日(月) 高2保護者懇親会
- 1月25日(水) 中IDS/GS百人一首大会
- 1月27日(金) お誕生日礼拝
- 1月28日(土) 高3保護者懇親会
- 1月30日(月) 40分授業×⑥時間 生徒会立会演説会 中学GS TOEFL受験

第3回保護者「おしゃべり会」のお知らせ

2月17日（金）午後の予定で準備をしています。1学期の日永田カウンセラー、2学期の武藤カウンセラーに続いて今回の担当は梅野カウンセラーです。梅野カウンセラーには毎年、中IDSで人間関係づくりのワークショップを実施していただいています。テーマなど詳細は、後日お知らせします。